

りんぽかん 隣保館からのお知らせ



じんけん けいはつ 人権啓発ビデオ上映会

場所：1階 視聴覚室

テーマ「平和問題」
原爆記録映画「ヒロシマ・母たちの祈り」

7月

テーマ「平和問題」
アニメ「一つの花」

7月21日(金) 上映時間 23分
午後4時～

7月21日(金) 上映時間 30分
午前10時～、午後2時～、午後6時30分～
3回上映します。



1945年8月6日。午前8時15分。時計はその悪夢の瞬間をいつまでも留め続けています。この作品は、広島市の被爆当時の姿を撮影したフィルムをもとに、母親の視点から核兵器の廃絶と平和の尊さを訴えた記録映画です。



ゆみ子が最初に覚えた言葉は「ひとつだけちょうだい」でした。戦争の激しかった頃の事です。おなかをすかしておにぎりをねだるゆみ子に、コスモスの花を一つ手渡して父は出征して行く…。戦争の現実、食料難による飢餓感から平和の尊さを訴える作品です。

テーマ「様々な人権（在日外国人問題）」
「在日外国人問題の原点を考える 展望編 出会い～在日コリアン三世と日本の若者たち～」

8月

テーマ「様々な人権（在日外国人問題）」
アニメ「残された名刺」

—ある在日一世の軌跡—
8月18日(金) 上映時間 30分
午後4時～

8月18日(金) 上映時間 30分
午前10時～、午後2時～、午後6時30分～
3回上映します。



民族の違いを認め合い、友情を深めている在日コリアンと日本人の若者がいます。在日コリアン三世の鄭亜美(チョン・アミ)さん(20歳学生)が、日本の若者たちとの「出会い」の中から、お互いのルーツを見つめ合い、真に共生できる未来を模索する姿が描かれている作品です。



高2の貴志は、祖父の死に際に託された名刺を頼りにその主を探しました。その主は在日コリアンで、創氏改名、厳しい弾圧、神社参拝の強要等日本での想像を絶する生活の話をして。在日コリアン1世の苦難の歴史から、日本の未来について考えていくことを提起しています。

こうりゅう わ だい こ きょうしつ 交流和太鼓教室 (初級)

日時：7月31日～9月25日の毎週月曜日

9月18日(月・祝)は休み

午後6時30分～8時30分 全8回

対象：保護者の送迎が可能な市内在住の全回出席できる小学3～6年生10人(定員超過の場合は抽選)

内容：伝統和太鼓の基本的な演奏

申し込み：往復はがき(一人1枚)に教室名、住所、氏名、電話番号、学校名、学年と、返信用に住所、氏名を書き、

7月11日(火)までに(必着)

〒666-0032 川西市日高町1-2 川西市総合センターへ。



パソコン教室・初級ワード

とき：8月21日(月)・23日(水)・25日(金)・28日(月)・30日(水)・9月1日(金) 全6回

時間：コース 午前10時～正午
コース 午後1時～3時

対象：文字入力のできる初受講の成人市民各コース9人(定員超過の場合は抽選)

申込者が定員以内の場合は前受講者も申込可。

内容：Wordの基礎 (Windows10・Office2016) ・ は同内容

費用：1,500円(資料代金として、初回に徴収)

申し込み：往復はがき(一人1枚)に教室名、コース(か)、住所、名前、電話番号と、返信用に住所、氏名を書き、8月9日(水)までに(必着) 〒666-0032 川西市日高町1-2 川西市総合センターへ。または返信用ハガキを持参。

